

岡山市区づくり推進事業報告書  
(地域活動部門)

平成 29 年 4 月 10 日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ オオサキブンカレキシホゾンカイ  
 団体名 大崎文化歴史保存会  
 所在地 [REDACTED]  
 連絡先 [REDACTED]  
 フリガナ イタノ タダシ  
 代表者氏名 板野 督 [REDACTED]

<p>実施分野</p>	<p>(該当の分野を○で囲んでください)  <input checked="" type="radio"/> ア 地域課題解決    イ 地域課題掘り起し  <input type="radio"/> ウ 地域計画づくり  <input type="radio"/> エ 地域課題解決型の地域組織づくり    オ その他</p>
<p>事業名</p>	<p>「市民健康づくり」散策コース保存並びに広報活動</p>
<p>事業実施区域 (小学校区)</p>	<p>庄内小学校区</p>
<p>事業 実 施 内 容</p>	<p>※実施事業の概要をご記入ください。また事業実績を示す写真（2枚程度）、作成した報告書やチラシ等を添付してください。</p> <p>昨年完成した「案内マップ」を活用し、広く岡山市内に「市民健康づくり」大崎コースを知らせる。4000部作成したマップを3500部以上配布した。</p> <p>高松公民館との共催講座「マップ完成記念」歩く会の実施。そして、高松公民館で開催される「ガイド養成講座（造山古墳蘇生会主催、100名を超える参加者）」に配布。さらに、岡山市高松地域センター、備中高松レンタサイクル代行（牛田自転車点）、高松城址（宗治饅頭店）などにマップを置いた。その他、下記のような方々に広報活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山市内の各公民館にマップを配布したので、万富公民館主催講座「八十八か所へんろ道」を歩く会のガイド</li> <li>・岡山「歩く会」のガイド補助</li> <li>・保存会会員の都合がつけば、有志の「歩く会」のガイド</li> <li>・庄内学区体育協会主催の「歩く会」のガイド</li> </ul>

<p>専 業 目 的 と そ の 達 成 状 況 と 効 果</p>	<p>ア 地域課題解決⇒解決を目指した課題の達成状況  イ 地域課題掘り起し⇒掘り起こりにより明らかになった課題等  ウ 地域計画づくり⇒作成された計画等  エ 地域課題解決型の地域組織づくり⇒目指した地域組織づくりの達成状況  オ その他⇒定めた目標の達成状況</p> <p>など、掲げた目的とその達成状況を記載してください。また事業を実施したことで生まれた新たな効果などありましたらご記入ください。</p> <p>平成27年度に完成した「案内マップ」を十分活用して、広く広報活動が実施できた。その結果、5月連休などには、マップ片手に「へんろ道」を歩く人が増加した。山陽新聞が「案内マップ完成」を大きく扱ってくれたので、多くの人が高松公民館にマップをもらいに来た。</p> <p>200年前に「大崎八十八か所へんろ道」を開いた真龍和尚の位牌を祀った「大師堂」の前に、参拝者の芳名帳を置いている。それに記帳される名前も増加している。</p>
--	--

<p>企画などの工夫と情報公開</p>	<p>※実施にあたって工夫したこと、また住民への活動の周知広報の取組とその評価を記載してください。</p> <p>多くの事業の企画・実施など高松公民館と共催している。我々保存会では、ホームページを管理・維持する力がまだ無いが、非常に有り難いことに「高松公民館のホームページ」に完成した案内マップを載せてくれている。その中には、我々保存会のその他の事業も紹介されている。</p>
<p>次年度計画</p>	<p>※次年度に引き継ぐ課題、今年度の実績を踏まえた次年度計画の概要をご記入ください。また次年度に引き継がず活動を完結する場合はその理由（課題が解決したからなど）をご記入ください。</p> <p>参拝者が増加し、出発点である高松城址から「へんろ道」入り口までの清掃や、「へんろ道」の清掃作業にボランティア参加者を募集していきたい。保存会の会員を増やして対応するのはかなり困難な問題もある。山道は歩くだけでも、2時間かかり、上り坂も下り坂も厳しい。危険な場所は、昔から保存作業に慣れている我々保存会が作業し、必要に応じて「ボランティア参加者」を募集していきたい。</p>
<p>事業実施者としての評価・感想など</p>	<p>※事業を実施することを通じて持続可能な地域づくりをすすめることができたか、あるいは持続可能な地域づくりを担う人づくりにつながったかなど、本事業についての評価をご記入ください。</p> <p>平成27年度の「案内マップ」完成は、非常に大きな事業であった。我々保存会は、正確な案内マップを作ることができたと自負している。山陽新聞でも紹介されたが、「へんろ道」を教科書に載せるくらい地理的に正確に、そして、1番札所から88番札所の位置をGPSを活用して、非常に正確にしるした。</p> <p>今後、岡山市作成の「てくてくロードマップ」や、健康岡山21の「マップ」にも大崎八十八か所へんろ道を表示していただくようお願いするつもりです。</p>

■事業実施にあたっての協働の状況

協働した団体・企業・大学等	協働した内容
高松公民館	「マップ完成」記念ウォーキング
万富公民館	「大崎遍路道」歩く会
庄内学区体育協会	「八十八か所へんろ道」を歩く会

# ■収 支 決 算 書

## ◆収 入

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	25000	25000	
負担金	10000	27920	
参加費			
寄付・他収入	15000		
計	50000	52920	

## ◆支 出

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	内 容 (必ず記載してください)
消耗品費	20000		
食糧費	15000		
印刷製本費	0	52920	案内マップ500部
通信運搬費			
手数料			
使用料			
原材料費	5000		
委託料			
報償費			
旅費交通費			
傷害保険	10000		
計	50000	52920	



## ■事業実施経過

※時系列に沿ってご記入ください。事業実施のための準備や打ち合わせ会合日などもご記入ください。補助事業実施決定前の準備活動についてもございましたらご記入ください。

年 月 日	内 容
平成 28 年 4 月 24 日	「マップ完成記念」大崎古墳群めぐりウォーキング(参加者 40 名)
8 月 7 日	「へんろ道」草刈(保存会役員)
9 月 25 日	役員会
11 月 20 日	「へんろ道」点検
11 月 21 日	万富公民館「八十八か所へんろ道」ウォーキングのガイド
11 月 27 日	庄内学区体育協会「八十八か所へんろ道」歩く会のガイド補助
12 月 4 日	今年度の反省と次年度の取り組み